回復期リハビリテーション病棟入院料〔〕に係る報告書

1 回復期リハビリテーション病棟入院料1又は2を算定している場合

Ⅰ 凹復期リハビリナーション納保入院科 「又は2を昇走している場合	
① 1年間の総退院患者数	
(年月日~年月日)	名
② ①のうち、入院時に日常生活機能評価が10点以上又はFIM総得点が55点以下の重症患者の数	名
③ ②のうち退院時(転院時を含む。)に 日常生活機能評価が4点以上又はFIM 総得点が16点以上改善した人数	名
④ 重症患者回復率 (3/2)	%
⑤ 在宅復帰率	%

2 回復期リハビリテーション病棟入院料3、4、5又は6を算定している場合

① 1年間の総退院患者数	
(年月日~年月日)	名
② ①のうち、入院時に日常生活機能評価が10点以上又はFIM総得点が55点以下の重症患者の数	名
③ ②のうち退院時(転院時を含む。)に 日常生活機能評価が3点以上又はFIM 総得点が12点以上改善した人数	
 ④ 重症患者回復率 (③/②)	<u>名</u>
⑤ 在宅復帰率	%

[記載上の注意]

1、2における「①」について、算定期間は前年の7月1日から当年の6月 30日までとする。ただし、新規に当該入院料の届出を行うなど、1年に満たない 場合は、その届出日以降の期間の結果について記入すること。